

# 平成 29 年度「地方公共団体の地域課題」公募 実施要領

## 1 目的

あらゆるモノがインターネットにつながり、データの収集・解析・活用によって新たな価値を創出することが可能となる「IoT(インターネット・オブ・シングス)」時代が到来しつつある。

IoT、ビッグデータ、AI 等の本格的な実用化の時代を迎え、ニュービジネスの創出や生産性向上といった産業面での利用のみならず、「交流人口の増加」や「地域ブランドの向上」といった地方創生・地域活性化の手段としての期待も高い。

総務省では、IoT 等の本格的な実用化の時代を迎え、これまでの実証等の成果の横展開を強力、かつ、迅速に推進するとともに、その進捗状況及び明らかになった課題を把握し、必要な対応策を講じることにより、日本全国の地域の隅々まで波及させるため、「地域 IoT 実装推進タスクフォース」を昨年 9 月より開催し、地域課題の解決につながる「生活に身近な分野」を中心に、地域における IoT の実装に取り組むための具体的道筋を提示するため、「地域 IoT 実装推進ロードマップ」を策定した。

これを受け、東北情報通信懇談会「地域情報通信委員会」は、東北地域 IoT 実装推進協議会を設置し「東北地域 IoT 実装アクションプラン」を策定しました。

このアクションプランの取り組みの一つとして、地方公共団体が抱える地域課題を募集し、その解決の糸口を大学・企業等から求めることにより、地域課題の解決を図ることを目的として実施します。

## 2 公募の概要

### (1) 公募する地域課題

公募する地域課題は、地域 IoT 実装推進ロードマップ(平成 29 年 5 月 25 日改定:「地域 IoT 実装推進タスクフォース」開催)の 10 分野<sup>※</sup>とします。

※10 分野: ①教育、②医療・介護・健康、③働き方、④防災、⑤農林水産業、

⑥地域ビジネス、⑦観光、⑧官民協働サービス、⑨スマートシティ、⑩IoT 基盤

地域課題の公募後、地域課題解決の糸口となる課題解決提案を大学・企業等から求め(別途公募)、「地域課題解決マッチング会」を開催します。

### (2) 公募対象者

東北管内の地方公共団体とします。

### (3) 留意事項

その他、以下の点に留意すること。

- ① 「地域課題解決マッチング会」に出席すること。(開催地:仙台市(1 回予定))
- ② 「地域課題解決マッチング会」出席に係る交通費等は出席者負担のこと。

### 3 公募手続

#### (1) 提出書類

- ア 様式1 平成29年度「地方公共団体の地域課題」応募書
- イ 様式2 補足する資料（A4版（様式自由））があれば添付すること。

#### (2) 提出期限

平成29年10月16日（月）午後5時（必着）

#### (3) 提出書類

提出書類（提出書類及びその他の補足資料）は、Microsoft Word、Microsoft PowerPoint等で作成した電子ファイルで提出すること。

#### (4) 提出先

東北総合通信局情報通信振興課内 東北情報通信懇談会「地域情報通信委員会」事務局にメールで提出するとともに、電話でメール提出した旨を一報すること（郵送、持ち込みは不要）。

### 4 地域課題解決マッチング会

地域課題解決提案は別途公募します。

### 5 スケジュール

概ね以下のスケジュールを想定している。ただし、諸事情により変更することがある。

- 平成29年10月：分野別整理
- 平成29年11月：地域課題解決の糸口となる課題解決提案の公募開始
- 平成30年1月：地域課題解決マッチング会開催

### 6 実施要領に関する問い合わせ先

総務省 東北総合通信局 情報通信振興課内  
東北情報通信懇談会 地域情報通信委員会 事務局  
担当：佐々木、星、浅野  
電話：022-221-3655  
FAX：022-221-0613  
E-mail：sinkokikaku-toh@ml.soumu.go.jp